

# 組合だより

第17号

## 目次

- 1 組合長挨拶・総代会開催について
- 2 平成24年度決算報告書・各課の役割について
- 3 人事異動について・ストックポイントについて・京都府森林組合連合会会長賞受賞について
- 4 お知らせ・トピック・コラム

発行所 京都市森林組合 TEL075-722-3622  
〒603-8011京都市北区上賀茂二軒家町9番地

## 御挨拶

代表理事組合長 吉田 英治

組合だより第17号の発行にあたり、一言御挨拶を申し上げます。平素は組合の為に何かと御協力を賜っております事、心より御礼申し上げます。

さて、去る5月31日、平成25年度の総代会を挙行政しました所、愛甲京都府京都林務事務所長様、京都市産業観光局農林振興室山本部長様、京都府森林組合連合会梅原会長様にはなにかと公務お忙しい中、御臨席を賜りご祝辞を頂戴致し誠にありがとうございました。

改めて御礼を申し上げるとともに、今後とも変わらぬ御指導をお願い致すところであります。組合員の皆様にもお忙しい中多くのご出席を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、森林法改正による、森林計画の樹立について色々ご心配とご不安をおかけしておりますが、なかなかうまく進んでおりません。そんなこともあって合併以来、順調に推移しておりました当組合も、初めて事業利益を出すことができませんでした。改めてお詫びを申し上げます。本年度は役職員一同、気持ちを引き締め一丸となって努力する所存ですので、引き続き御協力、御支援をお願いし、御挨拶とさせていただきます。

## 平成25年度通常総代会を開催

平成25年度通常総代会を、平成25年5月31日（金）、午後1時30分からグランドプリンスホテル京都において、多数の総代の出席を得て開催しました。

吉田英治代表理事組合長が挨拶を行い、来賓の祝辞を頂戴し、左京区・中京区地区の倉貫博行さんを議長に選任したあと議事が進行されました。

当日上程された議案は次の通りで、いずれも原案通り可決承認されました。

(総務課)

**第1号議案** 平成24年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、注記表、及び付属明細書について

**第2号議案** 平成25年度事業計画の設定について

**第3号議案** 平成25年度賦課金の徴収について

**第4号議案** 平成25年度借入金の最高限度額について

**第5号議案** 平成25年度貸付金の最高限度額及び利率について

**第6号議案** 平成25年度債務保証の最高限度について

**第7号議案** 平成25年度余裕金の預入先について

**第8号議案** 平成25年度役員報酬について

**第9号議案** 定款等の一部変更について

**第10号議案** 災害その他緊急の場合における必要な処置について

# 平成24年度決算報告書



## 貸借対照表

平成25年3月31日

単位:千円

資産の部	
科目	金額
現金・預金	86,218
売掛金	7,401
棚卸資産	3,172
未収金	180,188
その他流動資産	55,661
<b>流動資産合計</b>	<b>332,640</b>
有形固定資産	67,641
無形固定資産	862
外部出資	14,287
農林漁業資金貸付金	82,205
<b>固定資産合計</b>	<b>164,995</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>497,635</b>
負債の部	
買掛金	4,435
短期借入金	70,000
未払金	104,653
その他流動負債	2,829
<b>流動負債合計</b>	<b>181,917</b>
退職給付引当金	53,014
農林漁業資金借入金	82,805
<b>固定負債合計</b>	<b>135,819</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>317,736</b>
純資産の部	
出資金	62,078
利益剰余金	110,692
資本準備金	7,129
<b>純資産の部合計</b>	<b>179,899</b>
<b>負債・資本の部合計</b>	<b>497,635</b>

## 損益計算書

平成24年4月1日から25年3月31日まで

単位:千円

科目	金額
指導事業収益	11,430
販売事業収益	543
森林整備事業収益	329,299
<b>事業収益計</b>	<b>341,272</b>
指導事業費用	3,528
販売事業費用	526
森林整備事業費用	227,864
<b>事業費用計</b>	<b>231,918</b>
<b>事業総利益</b>	<b>109,354</b>
事業管理費計	109,931
うち人件費	85,287
<b>事業利益</b>	<b>▲577</b>
事業外損益	2,878
<b>経常利益</b>	<b>2,301</b>
特別損益	0
<b>税引前当期利益</b>	<b>2,301</b>
法人税・住民税及び事業税	931
<b>当期剰余金</b>	<b>1,370</b>
前期繰越剰余金	3,797
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>5,167</b>

## 平成24年度 剰余金処分案

単位:千円

科目	金額
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>5,167</b>
法定準備金	300
<b>剰余金処分額計</b>	<b>300</b>
<b>次期繰越剰余金</b>	<b>4,867</b>

## 各課の役割分担について

<b>総括</b>	組合の業務全般を総括指揮管理
<b>総務課</b>	組合員の加入・脱退についての手続き。総代会や理事会、監事会の運営に関する事務。定款・諸規程の立案、資産・備品等の購入及び管理、森林国営保険や労働保険事務及び指導業務。各種証明書の発行等。 組合員さまの組合利用がスムーズにいくよう、会計経理から職員の福利厚生・職場環境に至るまでの管理経営に関する業務を行っています。
<b>企画戦略課</b>	組合事業の総合的な立案、進捗管理。組合員に対する経営指導。行政機関との調整や申請業務。造林組合等の関係団体の育成。森林経営計画の樹立業務。長期的な森林経営の受託業務。組合の広報。販売事業。購買事業。 市況の調査や材の販売ルートの開拓など各事業の企画と戦略を練り、行政機関や組合員との交渉を行っております。組合員様が生産される林産物の販売にも力を入れています。ぜひご利用ください。
<b>森林整備課</b>	都の森づくり事業・森林整備・病虫害防除事業・治山事業・造園・その他公共事業に関する事業提案、工程（現場）管理、コスト管理の実施。 特に都の森づくり事業では利用間伐を中心に、持続可能な森林管理の推進、地域林業の活性化に繋げる事業展開をしております。
<b>北山支所</b>	おもに北山地域等の組合員さまのニーズにお応えするべく事業物資の購買事業及び森林整備のご相談や各種申請のお手伝いを行っています。 また北山丸太の普及促進を行っています。
<b>雲ヶ畑支所</b>	おもに雲ヶ畑地域等の組合員さまのニーズにお応えするべく事業物資・生活物資の購買事業及び森林整備のご相談や各種申請のお手伝いを行っています。 また雲ヶ畑林業センターでは各種イベントの開催や会議室の利用促進をしております。またバーベキューの設備も整っております。ぜひご利用ください。



お知らせ

## 人事異動がありました。

新体制にて、これまで以上に職務に邁進して参ります。これまで通りご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

- 総括課長兼任森林整備課長 米津 雅貴
- 企画戦略課担当課長 岡本 久孝
- 森林整備課係長 山下 絵里子



## ストックポイント(間伐材集積場)設置しました。

当組合では平成25年4月30日にストックポイント(間伐材集積場)を竣工致しました。

**所在地** 京都市左京区静市  
市原町 1414-1  
(右図参照)

**名称** 京都市森林組合笹ヶ  
尾山ストックポイント

**面積** 1767.46 m<sup>2</sup>

地域産材の集積拠点として活用してまいりますのでよろしくお願い致します。



## 平成24年度森林整備推進モデル表彰にて 京都府森林組合連合会長賞を受賞

去る平成25年3月5日に開催された京都府森林林業京都会議にて、京都市森林組合が上記の賞を受賞しました。

京都市森林組合の組合員を中心とした管内林業活動が評価されたものと考えています。これも、偏に組合員様のご理解とご協力のたまものと感謝申し上げます。今後も、管内の林業活動が活性化され、府内のモデルになっていけるよう、組合員様と組合が手を携えて活動していけることを目指していきたいと思ひます。



# 森林経営計画について

## 森林経営計画ご報告

京都市森林組合管内では、平成24年9月18日の第1期樹立から25年3月27日第3期の樹立で25団地約3,452haの森林経営計画を樹立させて頂きました。

## 森林経営計画今後のスケジュール

第4期樹立（今年9月予定）の候補地は鞍馬、大原地区（各地域一部）を予定致しております。

候補地の方々には、また組合よりご連絡をさせて頂きますので森林経営計画樹立のため、ご協力をお願い致します。

# 木質バイオマス発電について

2012年7月より再生可能エネルギー電気の長期・固定買取制度が始まりました。木質バイオマスも対象となっており廃材から未利用材まで買取価格が区分されています。ちなみに未利用材は32円/kwhとなっています。

さて、私たち山側から見た場合は、森林の蓄積量に対し絶対的な需要不足である木材市場の現状を改善してくれるのではと期待するところです。特にチップ材等の価格上昇が期待出来ます。

ただし、私たちが注意をしなければならないこともあると思います。32円/kwhの買い取り価格は、ある一定の利益が山側にも還元されるように設計されていますが、発電業者やチップ加工業者のみに経済的なインセンティブが分配されてしまう可能性があります。しっかりと原木価格に反映されるように厳しい監視をしていかななくてはなりません。また、上記発電事業を実施する際に、発電業者は安定的に燃料にするチップ材等を確保しなくてはなりません。私たち山側が、しっかりと安定的に原木を供給していくことが重要になってきます。安定的に供給出来ているうちは問題がありませんが、供給が滞った場合、本来は構造材等で販売出来る原木が、チップ材へと流れていく可能性があることも大きな危険な要因です。それらの事が無いように、私たち山側が厳しい目を持ち、また原木の安定供給という責任を果たしていくことが大切になると思います。



企画戦略課 西田

# 仁和寺・成就山、御室八十八ヶ所霊場

仁和寺には「御室八十八ヶ所霊場」と呼ばれる巡礼コースがあります。場所は、正面の仁王門をくぐって金堂に向かって歩き、手前で左に向かっていったん西門から外に出た所です。

文政10年（1827）当時は本四国（四国八十八ヶ所）への巡拝が困難であった為、時の仁和寺29世門跡済仁法親王の御本願により四国八十八ヶ所霊場のお砂を持ち帰り、仁和寺の裏山に埋め、その上にお堂を建てたのが御室八十八ヶ所霊場の始まりです。

約3kmにわたる山道に、お堂（札所）が点在し、それぞれのご本尊・弘法大師をお祀りしています。

参拝道は自然があふれ、小鳥のさえずりや、四季の草花を楽しむことができます。道中の眼下に広がる京都市内の眺めは素晴らしく、晴れた日には遠く伏見まで望むことができます。

約2時間あれば十分参拝出来る手頃なコースとなっています。ぜひ行ってみてください。

森林整備課 笹井

